

安全安心に配慮した都市施設の整備を！



自民党
ながい
永井泰仁

その他の質問事項

- ▼小売電気事業者の設立について
▼塩尻駅北区画整理工事の分割入札を

問 郡道の拡幅改良計画

答 郡道計画道路高原通線の国道19号九里巾交差点から広丘東通線までの東西区間の整備計画は、整備幅員は、車道5m、全幅員12・0mを予定し、整備延長は、九里巾交差点から野村桔梗ヶ原土地区画整理区域の西側約350mと区画整

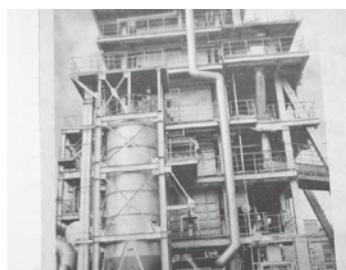
問 発電事業が遅れた理由と搬入材の安全性は。

答 発電施設の木材供給は、サプライチェーンセンターが行うが、発電事業の出資者等から、燃料供給のバックアッププランが求められ、民間企業による見通しがついたと聞いている。燃料は経済産業省から認定を受けた間伐材・間伐虫害材・製材端材の木質チップに限られ、安全性は、地元等と締結した環境保全協定を履行していく。

◆木質バイオマス発電

問 発電事業が遅れた理由と搬入材の安全性は。

答 発電施設の木材供給は、サプライチェーンセンターが行うが、発電事業の出資者等から、燃料供給のバックアッププランが求められ、民間企業による見通しがついたと聞いている。燃料は経済産業省から認定を受けた間伐材・間伐虫害材・製材端材の木質チップに限られ、安全性は、地元等と締結した環境保全協定を履行していく。



木質バイオマス発電所（常陸太田市）

地域活性化で中山間地域を守る



市民派連合
ふるはたひでの
古畑秀夫

その他の質問事項

- ▼ワイン用ブドウ栽培の現状と拡大に向けて
▼洗馬妙義地区畠かん更新事業について

問 松林の緩衝帯整備を実施する。

答 地区ごとに関係者による「対策協議会」をつくりて、松林を残す所と樹種転換する所を決めて

問 移住定住に向けた取り組みをしていくのか。

答 28年度から、空き家コーディネーターの設置、空き家利活用促進連絡会との連携、移住定住促進の取り組みを進めている。

◆貧困対策について

問 子どもを含めた生活困窮者に対する相談体制の充実はどうのように。

答 生活就労支援センタ「まいさば塩尻」の相談支援員を2名から3名体制へと増員する予算計上をした。また、場所を保健福祉センター2階から1階の福祉課の横へ平成30年度から移動する。

問 空き家バンクの登録件数、成約件数は。

答 28年度は、登録が15件、成約が13件であり、29年度は登録22件のうち16件が成約している。



相談体制が充実する「まいさば塩尻」